

9月号 No340

ぼらんていあだより

「ボランティア体験隊 2016」を開催しました！

「ボランティア体験隊 2016」は、夏休み期間(7月 21 日～8月 31 日)にボランティア体験をしてみよう！という企画です。

豊田市内の高齢者施設・障がい者施設・こども園等の福祉施設及びボランティア団体の皆様が用意してくださった 170 件のボランティア体験メニューに中学生を中心に約 1,300 人の市民の皆さんが体験をしました。

- ★この経験を通して、自分の祖父母の話し相手になりたいと思いました。
- ★自分の祖父母の身体が不自由になってきたら、今回体験したお手伝いをしたいと思いました。
- ★利用者さんに「ありがとう」と言われ、すごくうれしかったです。施設で必要な資格の勉強をしたいと思います。



高齢者施設での運動やゲームなど



こども園での保育の手伝い

- ★子どもの目線に合わせて話し、笑顔で接することが大切だと思いました。
- ★保育士の方の仕事の楽しさと、大変さを学ぶことができました。
- ★自分だけでなく、周りの人の行動を見て、今、何をしたらよいのかを考えて行動することを学びました。

- ★同世代の方々とお話ができ、とても楽しかったです。
- ★外国籍の方と話しをする中で、改めて日本語の難しさを実感することができました。
- ★街で外国籍の方に出会ったら、今回の経験を活かし、自分から積極的に話しかけてみたいと思います。



外国籍の住民支援団体での日本語の学習サポート

＊今月の花＊

ナデシコ

(大胆、器用、才能)



才能を活かしてボランティア！



ぼらんて君

豊田市社会福祉協議会ボランティアセンターには、ボランティア体験隊に参加して「勉強になった」「またやりたい」との声が多く届いております。この体験を通じて、福祉に興味を持ったり、地域でボランティアを始めるきっかけにしてほしいと思います。

また、夏休みに限らず、「ボランティアをやってみよう」という方は、いつでも募集しておりますので、ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。

※ボランティア体験隊事業には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページ記載)



「とよた福祉教育推進セミナー」申込み受付中！



前号でもお知らせした「とよた福祉教育推進セミナー」の受付が始まりました。
今回のセミナーでは、体験だけでなく、どのような視点で福祉を学んでいただきたいのかということもお伝えしていきます。参加希望の方はお早めにお申し込みください！

■と き 9月30日(金) 午後1時30分～午後4時15分 (受付:午後1時～)

■ところ 豊田市福祉センター 4階会議室(豊田市錦町 1-1-1)

■内 容

講師の「木本光宣さん」→



内容	詳細	講師
講話	福祉教育で伝えることや取り組む上での視点などについて	ユートピア若宮 理事長 木本 光宣 氏
体験 (右記から 1つ選択)	【体験①】 聴覚障がいの理解(要約筆記)	豊田市要約筆記福祉実践教室の会
	【体験②】 視覚障がいの理解(点字など)	豊田市視覚障害者福祉協会
	【体験③】 発達障がいの理解(自閉症など)	はっぴいりんぐの会
振り返り	講話や体験を通しての感想 学びを深めるための取り組みについて	ユートピア若宮 理事長 木本 光宣 氏

■定 員 先着 100名(各体験 30名程度)

■申込み 9月1日(木)～9月23日(金)までに、下記連絡先まで、電話、FAX、本会窓口にてお申込みください。

※氏名、電話番号、住所、所属、希望の体験(第1～3希望)をお知らせください。

※参加にあたり、情報保障(要約筆記等)の必要な方は、その旨も併せてお伝えください。

◎問合せ・申込み 豊田市社会福祉協議会 地域福祉課 電話:31-1294 FAX:32-6011

平成 28 年熊本地震災害義援金を受け付けています！

平成 28 年 4 月 14 日から発生した地震による熊本県の被害に対して、日本赤十字社が実施する救援・復興事業を支援するために、本会では義援金の受付をしております。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社へ送金いたします。

平成 23 年 3 月 11 日に発生した「東日本大震災」義援金の受付も平成 29 年 3 月 31 日(金)まで行っております。

■受付期間 平成 29 年 3 月 31 日(金)

■義援金箱設置場所 豊田市福祉センター、社協各支所、豊寿園、障がい者福祉会館、
豊田市役所市民福祉部総務課、交流館※、高岡支所※、豊田市民文化会館※
※交流館、高岡支所、豊田市民文化会館での設置は9月30日(金)までとなります。

■窓口受付場所 豊田市福祉センター、社協各支所、豊田市役所市民福祉部総務課
※窓口受付のみ領収書発行が可能です。

ご協力をお願いします。



■義援金協力実績 7,921,682 円(平成 28 年 8 月 16 日現在豊田市社協受付分)

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 総務課 電話:34-1131(日・月曜日、祝日休み)



社協登録ボランティアグループを紹介します！



『腹話術 にっこにこ』代表の天野さんをはじめ、メンバーの皆さんにお話を伺いました。

活動日、活動場所、活動内容について教えてください。

毎月第2火曜日の午後6時～8時45分および毎月第4土曜日の午後3時～6時までの間、朝日丘交流館（豊田市御幸町1-80）にて定例会を行っています。活動は、依頼に応じて、高齢者施設やこども園、交流館等にて「腹話術を中心に、マジック、着ぐるみ、南京玉簾、エプロンシアター、歌ゲーム、踊り」などを行っています。平成22年11月にグループを設立し、昨年度は年間57回活動を行いました。参加者に合わせた内容を吟味し、できるだけ参加型の内容を企画し、笑顔あふれる楽しい交流ができるように心がけています。



活動を始めるきっかけについて教えてください。

同じ腹話術の研修を受けた仲間と、腹話術等を通して、子どもから高齢者の皆さんとふれあい交流をし、楽しい時を共有したくて活動を始めました。また、それにより、地域に貢献できたらよいと考えました。



どんな時にやりがいを感じますか？

施設へ訪問活動に伺った際、職員の方から「人形とのふれあい時に表情が明るくなり、普段見ることのない笑顔を見ることができた」「何事にも無表情だった利用者さんが会話をしたり、体を動かして驚いた」との感想をいただいたり、活動後、利用者さんに笑顔で送り出していただけただけの時に幸せややりがいを感じます。



どんなメンバーを募集していますか？

現在、50～70代の女性7名で活動をしています。興味のある方はぜひ一緒に活動しませんか♪

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター（4ページに記載）

クイズコーナー

【問題】9月1日は防災の日です。地震・噴火などが発生した場合に提供が開始されるサービスとして「災害用伝言ダイヤル」があります。さて、それは何番でしょう？

①711 ②171 ③117

☆クイズの正解は

「ぼらんていあだより 11月号」にて発表します。

はがきにクイズの答えと必要事項を全てご記入のうえ、ご応募ください。クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

☎ 471-0877

豊田市錦町1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法
- ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

9月末日締切（当日消印有効）

【7月号の正解】トイレットペーパー

平成28年4月22日・23日に行った「平成28年熊本地震」救援物資で、段ボール箱が一番多く集まった物資は「トイレットペーパー」で、段ボール箱363箱（25,878ロール）です。ご協力ありがとうございました。

「ぼらんていあだより」はホームページでも閲覧することができます！

ご応募ありがとうございました。当選者につきましては、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

ボランティア作業・わくわくステージのお知らせ

豊田市福祉センター3階交流コーナーと1階ロビーでは、様々な催しを行っています。
どなたでも予約なしで参加することができます。お気軽にお越しください！



ボランティア作業

豊田市福祉センター3階交流コーナーにて行っています！

使用済み切手整理作業

(使用済み切手の周りを切るボランティア作業)

毎月第1木曜日 午前10時～正午

★9月1日(木)

★10月6日(木)

★11月10日(木)

11月は第2木曜日に行います！



ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れるボランティア作業)

毎月下旬(曜日不定) 午前10時～正午

★9月23日(金)

★10月20日(木)

★11月25日(金)



わくわくステージ

豊田市福祉センター1階ロビー(玄関入り口)にて行っています！

(社協登録ボランティアグループおよび個人による楽器演奏や歌、踊り等の芸能発表)

毎月第1木曜日 正午～午後0時30分

★9月1日(木)「マジックゼロ」さんによる『マジック』

★10月6日(木)「ヒサ(個人ボランティア)」さんによる『ギターの弾き語り』

★11月10日(木)「オカリーナ梅坪」さんによる『オカリナ演奏』

11月は第2木曜日に行います！



熊本県熊本市・益城町・南阿蘇村に行ってきました！

8月11日(木)～15日(月)にかけて、本会職員5名がボランティアで熊本地震の被災地へ行き、熊本市災害ボランティアセンターのお手伝いなども行いました。

熊本地震から4ヶ月経過しましたが、益城町を中心にまだまだ倒壊した家屋がそのままの状態です。これからという状況でした。ボランティアニーズは少なくなっている中で、被災地へ行かなくても熊本県産品



を購入するなども、復興への支援の一つであると感じて帰ってきました。

今後、おまつり等で東北と併せて熊本支援品の販売も行う予定です。

□■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター (豊田市福祉センター1階)

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)32-6011 メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <http://toyota-shakyo.jp/volunteer/>

「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。

